

特 产 (特産品)

石川县的特产中,有由日本的经济产业大臣指定为“传统工艺品”的以下 10 种产品;以及和纸、美川佛龕、桐工艺、桧工艺、珠洲烧、加贺毛针品等被指定为“石川县传统工艺品”的 6 种产品;除此之外,还有大樋烧、加贺象嵌、乡土玩具等工艺品、名品糕点和乡土菜肴等。

経済産業大臣から「伝統的工芸品」として以下の10品目が、また「石川県伝統工芸品」として和紙、美川仏壇、桐工芸、檜細工、珠洲焼、加賀毛針の6品目が指定されています。このほか本県の特産品として、大樋焼、加賀象嵌、郷土玩具等の工芸品、銘菓、郷土料理などがあります。

传统的工艺品一览 (伝統的工芸品一覧)

(2014)

项 目	项 目	企 业 数 企 業 数	生 产 额 生 産 額
九 谷 烧 各色彩绘装饰(在上釉的陶瓷器上描绘图案后再烧制)富于特色,使用绿、黄、红、紫、藏青五色,有时最后还要使用金银等。因时代和窑口不同,也呈现出不同的作品风格。	252	4,652
九 谷 烧 さまざまな色絵装飾(上絵付)に特徴があり、五彩(緑・黄・赤・紫・紺青)が使われ、最後に金や銀が使われることもある。時代や窯によって作風が異なる。		
山中漆器 其特点为使用辘轳旋的技艺,其技法有数十种之多。描绘上奢华的泥金浮花画的茶具、尤其是茶瓶的工艺受到了肯定。	295	9,700
山中漆器 ろくろを使った挽物技術が特色で、その手法は数十種に及ぶ。豪華な高蒔絵を施した茶道具、特に棗の制作には定評がある。		
轮 岛 塗 其特点为坚固的涂漆和唯美的装饰,作为日本具有代表性的漆器获得了高度评价。	521	3,900
輪 島 塗 堅牢な塗りと加飾の優美さを特徴とし、日本を代表する漆器として高く評価されている。		
加贺友禅 以写实性的花草图案为主的绘画风格,使用多彩浓重的色调将三种颜色晕开的表现手法和友禅五彩(胭脂红、蓝、土黄、草色、紫红色)。	207	3,047
加賀友禅 写実的な草花模様を中心とした絵画調の柄で、多彩で濃い色調と三色ぼかしの表現や友禅五彩(胭脂、藍、黄土、草、古代紫)が使われている。		
金泽佛龕 最大特点是因继承了加贺泥金画传统,因而具有泥金画的高雅之美和持久性,奢华的成品兼具工艺美术品的风格。	35	200
金沢仏壇 加賀蒔絵の伝統を受けた上品な蒔絵の美しさと耐久性が最大の特色で、豪華な仕上がりは美術工芸品の風格を兼ね備えている。		
七尾佛龕 雕刻精美,其中用竹篾嵌合的眼镜式隔扇为其独有,泥金画的反复多涂的突出部分全部用含抛光粉的涂漆做成凹凸状,并贴以美丽的鲍鱼贝壳制成螺钿。	26	450
七尾仏壇 精密な彫刻、中でも竹ヒゴではめ合わせた眼鏡障子は独特で、蒔絵の肉盛りはすべて錆上げであわびの青貝を使用している。		
金 泽 箔 将生金块均匀延展成其万分之 4 毫米以下的厚度,技术独特精湛,无人能及,占全日生产量的 99% 以上。	97	2,650
金 沢 箔 金の地金を 1 万分の 4 ミリ以下の厚さまで均一に広げる技術は、他の追随を許さず、全国生産の 99% 以上を占めている。		
金泽漆器 其特点为日常家用器具、茶具的单品制作。在加贺泥金画上也运用了螺钿、平脱、蛋壳等技法。	20	100
金沢漆器 室内調度品、茶道具などの一品制作が特徴である。加賀蒔絵に螺鈿・平文・卵殻などの技法も使われている。		
牛 首 纺 用较粗且有结头的丝线织成,具有富于野趣的朴素之美和独特的风格。又名“锤钉纺”,足见其坚韧程度。	5	253
牛 首 紬 太く節のある絹糸で織るため、野趣に富んだ素朴な美しさを持ち、独特の味わいがある。別名「釘抜紬」と呼ばれるほど丈夫である。		
加 贺 绣 始于花样染色的装饰,其特点为刺绣、夹层立体绣等晕织和具有立体感的领先工艺以及奢华细腻的表现手法。	4	7
加 賀 繡 模様染の加飾として始まったため、刺し繡や肉入れ繡などほかしや立体感のある技法が発達し、豪華で繊細な表現が特色である。		

資料 石川县传统产业振兴室

資料 石川県伝統産業復興室



九谷烧陶瓷 (九谷焼)



轮岛塗漆器 (輪島塗)



加贺友禅印染 (加賀友禅)